

令和 7 年 7 月 11 日
航空局交通管制部運用課

第 2 回 SWIMEE を開催します

～航空交通・運航関連データの利活用を通じた生産性向上・利便性向上・安全性向上～

SWIMEE とは **SWIM** Education and Enhancement Team の略称で、航空機運航者や空港関係者からなる SWIM コミュニティの名称です。SWIMEE は、我が国における SWIM 導入を契機に航空業界への普及・促進や情報サービスの利用方法について関係者への啓発活動を行うものです。

第 2 回 SWIMEE を下記のとおり開催することとしましたのでお知らせします。

1. 日 時 令和 7 年 7 月 17 日（木）13:30-16:30
2. 場 所 国土交通省 中央合同庁舎 3 号館 10 階共用会議室
※対面及び Web のハイブリッド会議
3. 参 加 者 航空会社、空港会社、航空機運航者、官公庁 等
4. 議題（予定） SWIM サービスの活用方法について、空港管理者におけるデータ活用／連携への期待について、今後提供するサービスの検討状況等
5. 取 材 SWIMEE は、報道関係者に限り冒頭（第 1 回 SWIMEE ふりかえりまで）のみ撮影可能と致します。撮影を希望の報道関係者は、16 日（水）17 時までに下段のメールアドレスまでご連絡下さい。ご希望に応じて終了後に説明を行います。
【連絡先】 hqt-jcab-swim★ki.mlit.go.jp
（「★」を「@」に置き換えて送信してください。）
6. そ の 他 会議資料は、後日、国土交通省ホームページに掲載いたします。
また、過去の資料については以下のリンクからご覧頂けます。
https://www.mlit.go.jp/koku/koku_tk9_000132.html

【問い合わせ先】

航空局交通管制部運用課 龍、阿部、毛呂

TEL:03-5253-8111（内線 51319、51336、51325） 直通:03-5253-8751

SWIM(航空情報共有基盤)について

別紙

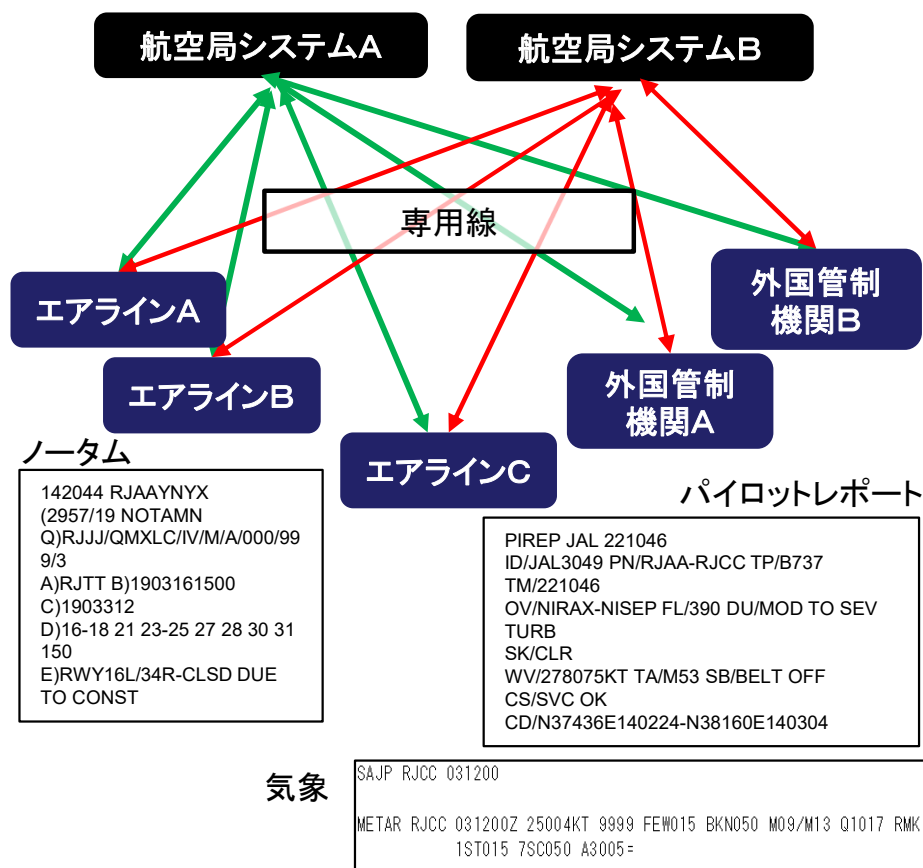
SWIM（航空情報共有基盤）とは、世界中の航空関係者が「信用できる**情報サービス**」を「信頼できる**環境**」により、利用できるようにシステム横断的に「情報管理する**仕組み**」のことをいう。

- ・ 航空機の運航に必要な情報のデジタル化を進め、品質保証された情報サービスを提供。
- ・ セキュリティを含めたシステム・ネットワーク環境を整備し、相互運用可能な共通様式による情報交換。
- ・ 情報管理に必要な運用コンセプトやルール等の仕組みを航空関係者とともに協議して規約策定。

航空関係者の状況認識向上及び意思決定の迅速化を図り、さらには航空交通の高度化・効率化を目指す。

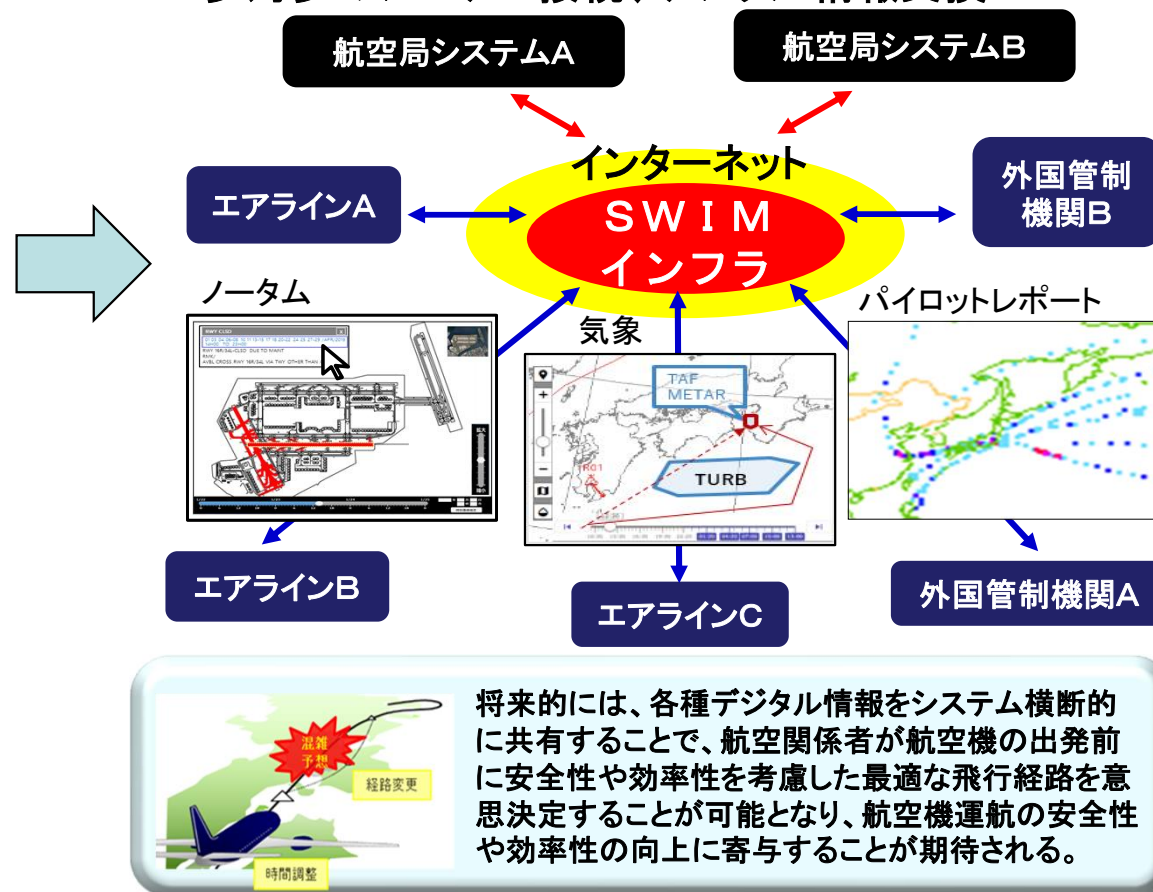
現在

1対1のシステム接続、文字情報のやり取り



SWIM導入(段階的に移行)

多対多のシステム接続、デジタル情報交換

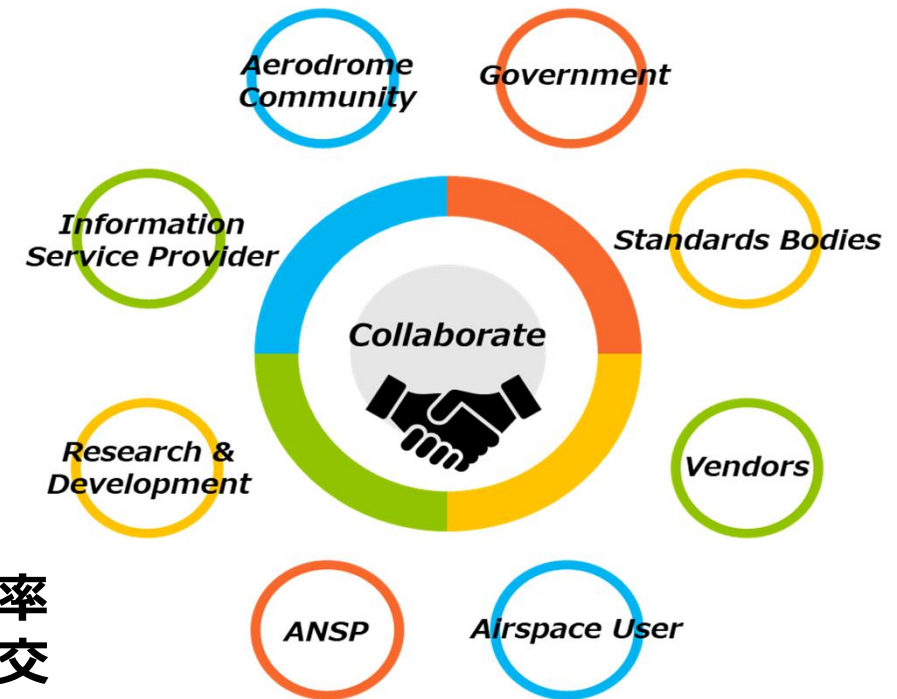


移行日は調整中

“SWIMEE”

SWIM Education and **E**nhancement team

SWIMを利用した運航者・空港関係者等の業務の効率化や生産性向上につながるデジタル化等に関する意見交換等、分野横断的な活動が行える“場”を構築します。



SWIMEEとはSWIM Education and Enhancement Teamの略称で、航空機運航者や空港関係者からなるSWIMコミュニティの名称です。SWIMEEは、我が国におけるSWIM導入を契機に航空業界への普及・促進や情報サービスの利用方法について関係者への普及・啓発活動を行うものです。